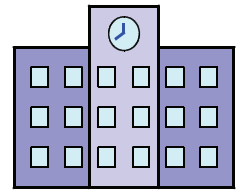


『学校力向上に関する総合実践事業』コーナー その8

今号では『子どもスタンダードの定着度』について紹介させていただきます。本校では4月から全学年統一した「子どもスタンダード」（学習・生活）を設定し、指導を積み重ねてきました。

子どもたちにどの程度身に付いたのか・課題は何であるのかを把握するために、6月と10月の2回、子どもたちにアンケートをとって自己評価をしてもらいました。

以下、その結果と改善の方向性について示します。



◇子どもスタンダード（学習編）のアンケート結果

項 目	6月結果		10月結果	
	肯定的回答	否定的回答	肯定的回答	否定的回答
1 授業中は鉛筆を使います	100%	0%	100%(→)	0%
2 チャイムが鳴る前に 勉強道具を出します	80%	20%	93%(↑)	7%
3 名前を呼ばれたら 「はい」と返事をします	88%	12%	92%(↑)	8%
4 発表や音読は大きな声でします	82%	18%	86%(↑)	14%
5 話し手の方を向いて 静かに聞きます	89%	11%	88%(↓)	12%
6 字はいつも丁寧に書きます	71%	29%	62%(↓)	38%

学習編の結果について、6月と10月の比較から、特に「次の学習用具の準備」では、明確に定着されてきたことが成果として表れていますが「話の聞き方」「字の書き方」については、伸び悩んでいる状況であり、課題といえます。今後はこの2項目を重点的・計画的に指導していく必要があると考えられます。そのためには、我々教員の授業中における「教師スタンダード」にある**[全員が静かになってから話し始める]**と**[丁寧に振り返りやすい板書に心がける]**ことをしっかりと意識した授業の実践をさらに徹底していかなければならないと考えております。子どもたちが6年間の指導の積み重ねで、しっかりと学習規律が「当たり前にする事」として身に付いていくようさらに努めてまいります。

◇子どもスタンダード（生活編）のアンケート結果

項 目	6月結果		10月結果	
	肯定的回答	否定的回答	肯定的回答	否定的回答
1 あいさつは自分からします	90%	10%	94%(↑)	6%
2 廊下や階段は右側を歩きます (ホールも走りません)	72%	28%	81%(↑)	19%
3 相手の気持ちを考えて 行動します	78%	22%	86%(↑)	14%
4 机やロッカーは きれいに使います	89%	11%	93%(↑)	7%
5 仕事は忘れず行います	87%	13%	94%(↑)	6%
6 みんなで使うものを 大事にします	95%	5%	98%(↑)	2%

生活編の結果では、どの項目においてもプラスに転じており、よい傾向にあることが分かりました。特に、年間を通して重点的に指導を継続している「あいさつ」と「廊下歩行」については、日常的な子どもたちの様子からも、元気な挨拶を進んで行ったり、廊下を走らないように気をつけている姿が多く見られるようになってきました。また、この2点については、児童会からの働きかけ（朝の挨拶運動等）の効果も大きいと考えられます。「礼儀正しく、落ち着いた環境」づくりは、子どもたちに安心感をもたせ、学力・体力の向上にも不可欠であるとされています。肯定的回答がさらに伸びていくよう、子どもの更なる意欲づけに努めてまいります。